

1 研究主題

- ・社会性、連帯性のある児童・生徒の育成
—魅力ある学校・学級づくりを通して—

2 研究仮説

- ・個を生かした教育活動を進めていけば、魅力ある学校生活になるであろう。

3 題材名

「こんな友達になりたい」

4 題材の目標

- ・望ましい友人関係を築いていくために自分が大切と考えている価値の傾向に気づくことができるようにする。

5 題材設定の理由

本題材は、特別活動の内容〔学級活動〕(2)「日常の生活や学習への適応及び健康安全」の「ウ・望ましい人間関係の育成」を受けて設定したものである。4月からこれまで、朝の会のスピーチ、帰りの会での「今日のヒーロー・ヒロイン」、学級活動でのグループエンカウンター、移動教室や授業でのグループ活動等々、集団活動の場で機会を捉えて友達との人間関係作りについて指導をしてきた。本時では、自分が望む友達像と、現在の自分について話し合う活動を通して、望ましい人間関係を育てていくことをねらいとしている。

本活動は、「友達とは」ということについて意見を交換することで、望ましい人間関係について大切なことを考える内容とした。これまでは、構成的エンカウンター等で友達と協力して目的を達成する経験を少しずつ積み重ねてきた。ここでは、友達に「こうあってもらいたい」という願いを考えさせ、それを自分に置き換えることで、自分自身について客観的に見つめる時間としたい。カードを操作したり、ワークシートに理由を書いたりすることで、自分の考えを整理させたい。グループや全体の話し合いの中から、いろいろな価値観があることを認め合い、他者理解・自己理解を図っていく。今後、最高学年を迎えるにあたり、自分への自信を高めるため、もう一度自己理解を図る活動を取り入れようと考えている。話し合いでは、いろいろな意見がでることが予想される。自己存在感をもたせるための支援として、友達の意見にじっくりと耳を傾け、否定的な発言をしないよう指導し、安心して発言できる雰囲気づくりをしていきたい。

6 学級活動の年間計画（概略）

時期	主な活動内容
6月	・フープリレー ※1（グループで協力し、達成した時の喜びを分かち合う。）

7月	・ヒューマンチェーン ※1（グループで相談し、息を合わせて課題解決に臨む）
9月	・移動教室 ※1（活動を通して友情を深め、集団生活の規律を学ぶ） ※1（プロジェクトアドベンチャー）
10月	・トラストシークエンス ※1（友達に体を預けたり支え合ったりする） ・市教研授業「こんな友達になりたい」 ※1（望ましい関係づくりについて考える）
12月	・社会科見学(科学技術館・朝日新聞) ※1（グループの友達それぞれの意見を尊重しながら話し合う）
12月～3月	・クラスレクリエーション (バスケットボール・ドッジボール等)
通年	・今日のヒーロー・ヒロイン ※2（帰りの会）
通年	・たて割り活動

※1は、友達との関わり合いを大切にした活動

※2は、自己存在感に関わる活動

7 指導の実際

(1) ねらい

- ・望ましい友人関係を築いていくために自分が大切と考えている価値の傾向に気づくことができるようにする。

(2) 評価

人間関係形成能力	男女分け隔てなく、互いに協力し合える望ましい人間関係を築いていくために大切なことを考えることができる。
自己理解能力	望ましい人間関係を築くために自分が大切と考えている価値の傾向に気づくことができる。
他者理解能力	友達の良さや考えを共感的に理解し、尊重しようとすることができる。

(3) 準備物

- ・ワークシート（個人用・グループ用）
- ・振り返りシート

(4) 本時の展開

段階	学習活動	指導や支援の手立て ◇評価
課題の意識化	1. 課題を意識する ・友達の必要性について考える。 ○一人ではつまらない。 ○一緒にいると楽しい。 ○別に必要ない。	・友達の必要性とその理由について問いかける。
課題の追究	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 友達との望ましい関係づくりについて考えよう。 </div> 2. 個々に「理想の友達」についてランキングを作る。 ・理想の友達について順位を決め、ワークシートに貼る。 ・順位を付けた理由についてワークシートに書く。 ・代表児童が発表する。	・カードに書かれている言葉を日常の具体的な場面を例に挙げながら説明する。 ・理由については、上位のものを中心に考えさせる。
課題の解決	3. 班で、個々が順位付けした理由を発表しあう。	・グループ活動については、4人程度の構成とし、活発な話し合いが進むようにする。 ◇友達の考えを共感的に受け止め、自分の考えを深めようとしているか。
総括	4. 班としてのグループランキングを作る。 ・代表児童が発表する。 5. 「こんな友達でありたい」のランキングを作る。 ・個々に順位を決め、理由も記入する。 ○友達の意見を聞いて、～を大切にす るほうがいいと感じた。 ○自分の考えをみんなに聞いてもら	・いろいろな考え方があることに気付かせるとともに友達の考えを受け入れながら自分の考えを深めるよう助言する。 ・3と4の活動の中で出された友達の意見と自分の考えを照らし合わせ、自分なりの結論を出すように助言する。 ・個々の考えを共感的に受け止めながら全体で共有できるようにする。
	い、友達と重要に思っていることが同じでよかった。 6. 今後の生活に生かそうとする意欲	◇自分なりに大切にしたいと考えたことを、実践しようとする意欲をもつことができたか。

<p>をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none">・振り返りシートに感想を書き、発表する。 <p>○～をみんなは大切なことと考えている。</p> <p>○～さんの考えを聞いてなるほどと思った。</p> <p>○みんなとは違うけれど～は大事ななあと思った。</p> <ul style="list-style-type: none">・教師の話聞く。	
---	--